



ひないち 9月

発行/大館市立比内公民館 大館市比内町扇田字庚申岱8 Tel 43-7141 fax 55-3652



だんだんと思い切り投げるように

ボッチャ体験教室

8月21日(木)



戦略も大事



シビアに計測します

比内あおぞら学園の番外編として「ボッチャ体験教室」を開催しました。この日は連日の暑さでたまったストレスを発散しようとはばかりに、29名の方が指導を受け、初心者と経験者に分かれて実際にゲームを体験しました。「ボッチャ」は誰でも楽しめるゲームとして大館市が進めている種目。実際に試してみると戦略もあり、なかなか奥深いゲームであることを再認識。最後の判定では計測器を使つて的玉との距離を測るなど、シビアな面もありました。本格的なゲームに皆さん魅了された模様。初心者の方も、積極的に参加できる雰囲気が出来上がり、大いに盛り上がりました。



防災教室

段ボールベットの組み立て

意外とおいしいアルファーマイ

ボッチャの後は、段ボールベットの組み立て体験。前日から大雨警報が発令され、避難所開設も現実味を増し、皆さん真剣そのもの。出来上がった段ボールベットに横たわり、意外に丈夫で不安なく眠れるのを実感。衝立でプライベートを保てるのもグッド。

非常食のアルファーマイの実食では、皆さん違和感なく、おいしく食べられることを実感。トッピングのふりかけや海苔、納豆などを試して、「おいしい」を連発していました。

ハッタギ踊り

8月17日(日)扇田神明社

ハッタギ踊りは、戦国末期の豪族「浅利氏」に由来するという説があり、小さく飛び跳ねる動作がハッタギに似ており、両腕を広げる動作がハッタギを追い払う様子を表しているという。長らく「ハッタギ踊り」を主宰していた民芸団体が解散したため、一時途絶えましたが、太鼓を所有する市川町内会が、納涼行事に取り入れる形で3年前から扇田神明社の敷地で開催しています。この日は、あいにくの大雨でしたが、雨の晴れ間をみて何とか開催しました。太鼓は濡れないように屋内で、笛はステージで演奏し、ハッタギ踊りはステージ前で輪になって披露してくれました。

コウライザーも参加してくれました!

ハッタギ踊りの前には、大館の平和を守るご当地ヒーロー「コウライザーショー」も行われました。雨の中でしたが、登場を待っている子供たちのために大熱演。悪者をやっつけて、子供たちから大声援を受けていました。

ハッタギ踊りが始まると、輪の中にコウライザーの姿もありました。さすがは大館の伝統芸能を守るヒーローを名乗るだけあって、みんなに愛されていますね。



雨に負けず、伝統を伝えるために



▼悪者をやっつけて！
大人気のコウライザー



▲踊りにも参加した
ご当地ヒーロー

笑って学べる

スマホ体験

8月26日(火)

デジタル推進委員大館支部



通信速度3Gのサービスが今年度末で終了するため、ガラケーと呼ばれる携帯が使えなくなります。そのため、スマホに移行しようかなと考えている方々を対象にスマホ体験教室が開かれました。この日は8名の参加者にデジタル推進員4名で対応する充実ぶり。どんなスマホを選んだら良いのか？料金プランやWi-Fiなど、わかりやすく説明。実際にスマホに触って、天気予報や東北電力の停電情報などにアクセスし、災害時に便利な機能を体験しました。

編集後記

高温続きのせいでしょうか、我が家の裏でアメシロが大発生しています。最初の頃は枝を落として殺虫剤をかけていましたが、ある朝見ると梅の木や柿、ブルーベリーなど一面に発生していて、もはや手の施しようがない状態です。数年前に大発生した時には、葉っぱを食べつくした毛虫が、いろんな草や作物を食べつくしながら移動する姿を見て唾然としたことがあるのですが、またあの姿を見ることになるのでしょうか？奴らは鳥も食べないみたいだし、天敵がいらないため、自然界では止める手立てがないのでしょうか。酷暑に大雨、アメシロの大発生と続き、この後はどんな災害が待ち受けているのでしょうか？（若）